

各位

2026年6月25日

タツタ電線株式会社

FC 大阪と 2026/27 シーズンのトップパートナー契約を締結

タツタ電線株式会社(本社:大阪府東大阪市、代表取締役:飯田一彦、以下「当社」)は、日本プロサッカーリーグ(J.LEAGUE)3部所属のFC大阪と2026/27シーズンのトップパートナー契約を締結することといたしましたのでお知らせいたします。

当社は東大阪で創業し、現在に至るまで同地を中心に事業を展開してきました。今後も東大阪を中心として事業を継続・拡大していこうとしている中、当社は地域貢献のための施策の一環として、東大阪市をホームタウンとするFC大阪と2018シーズンよりプラチナムパートナー契約を締結し、同チームのスポーツ興業を通じた地域活性化や次世代育成活動、地域の課題解決に向けた取り組みを支援してまいりました。同チームの理念や活動は当社が大切にしてきた「地域社会との共存共栄」という目指す姿に重なり、共感しています。また、高い目標に向けて努力を積み重ねる同チームの姿は、当社のニッチトップのサプライヤーを目指すという企業姿勢と共通するものがあります。

また、当社の属するJX金属グループでは、各社それぞれがサッカーを通じた地域活性化への貢献やコミュニケーションの強化を進めています。JX金属は水戸ホーリーホック(J1所属)の、先般JX金属の完全子会社となった東邦チタニウムはギラヴァンツ北九州(J3所属)の、それぞれパートナーを務めています。また、東邦チタニウムサッカー部は関東サッカーリーグ1部に所属し、JFL昇格を目指して活動を続ける強豪チームです。こうした中、当社としてもこれまでに以上に全社一丸となってFC大阪を応援したいという思いを強くしています。

こうしたことから、当社は来シーズン、オフィシャルパートナーの最上位カテゴリーである「トップパートナー」として、これまで以上にFC大阪を支援していくことといたしました。トップチームユニフォーム(左鎖骨)への当社ロゴの掲載や、冠試合の開催、サッカー教室など次世代育成活動への協力、そして社員による応援を通して、強力に同チームの取り組みをサポートしたいと考えております。

今後も当社は、「大阪を世界へ」をミッションに掲げ地域に根差した活動を続けるFC大阪とともに、地域社会のさらなる発展に寄与してまいります。

【FC 大阪について】

FC 大阪は、大阪府東大阪市をホームタウンとする、日本プロサッカーリーグ(J3 リーグ)に加盟するプロサッカークラブです。1996 年に創設され、サッカーを通じた地域社会の発展や社会課題の解決に取り組んでいます。

クラブ設立	1996 年 3 月
法人名	株式会社F.C.大阪
代表者	代表取締役社長 近藤 祐輔
ホームタウン	東大阪市



FC 大阪 2026/27 シーズンユニフォームデザイン

以上